

◆ 求 人 票 ◆

事業所名	医療法人徳洲会 高砂西部病院 (たかさごせいぶびょういん)	
院 長	牧本 伸一郎 (まきもと しんいちろう)	
診療科目	内科・消化器内科・循環器内科・血液内科・心療内科・外科・整形外科・脳神経外科・ 心臓血管外科・小児科・産婦人科・眼科・耳鼻咽喉科・皮膚科・リハビリテーション科・放射線科	
病床数	219床 (一般 91床/回復期リハビリ32床/地域包括 48床/療養 48床)	
職員数	約390名	
所在地	〒676-0812 兵庫県高砂市中筋1丁目10番41号	
最寄駅	JR神戸線 曾根駅 (病院まで徒歩約7分)	
TEL	079-447-0100 (代表) / 0794-47-8402 (採用担当)	
FAX	079-447-0180	
E-mail	general@takasagoseibu.jp	
ホームページ	http://www.takasagoseibu.jp	
採用担当者	総務課 小 森	
募集職種	理学療法士・作業療法士・言語聴覚士	
勤務地	高砂西部病院	
初任給 (大学卒)	基本給	【大卒】185,900円～【専門卒】184,800円～
	調整手当	【大卒】3,718円～【専門卒】3,696円～
	技師手当	9,000円
	職務手当	10,000円
	通勤手当	電車・バスなど：6ヶ月の定期代 / 自動車・自転車：距離に応じて支給 自動車の場合は、駐車場代 (院内：3,000円 / 院外：2,000円) を徴収
	家族手当	扶養親族ある場合に支給 配偶者：16,000円/子：5,000円/ その他：2,000円
住宅手当	自身の単独名義あるいは共有名義での借家・持家のある場合に支給 借家：家賃の1/2 (24,000円上限) / 持家：13,000円～14,500円	
賞 与	年2回 (7月・12月)	
昇 給	年1回	
退職金	3年以上の勤務者に支給	
加入保険・ 福利厚生等	健康保険・厚生年金保険・雇用保険・労災保険・診療費還付制度・徳洲会グループ共済 (各種保険・テーマパーク・リゾートホテルの優待利用など)・職員旅行等各種イベントあり	
勤務時間	午前8時30分～午後5時	
休 日	年110日 (月8日以上・年末年始休暇4日)・慶弔休暇・産休/育休制度あり	
有給休暇	入職3ヶ月後に3日・6ヶ月後に7日 (計10日) 付与 (最高20日)	
試用期間	入職後 6ヶ月間 (雇用条件は同じ)	
教育・研修	徳洲会グループ療法士部会での研修・グループ他病院での研修・院内研修 など	
その他	ユニフォームは貸与、シューズは入職時1回のみ支給 / 職員食堂あり (食事代：250円/1回)	
提出書類	履歴書・成績証明書・卒業見込証明書 / 既卒の方は履歴書と免許証 (写)	
選考日	お問い合わせください～ご相談に応じます	
選考会場	高砂西部病院 講義室 (2F)	
選考方法	面接・筆記・適性検査 (既卒の方は面接のみ)	
見 学	随時受け付けています～上記採用担当者 (総務課) へお問い合わせください	
メッセージ	<p>徳洲会グループの1つとして平成15年に開院した病院です。地域の方々に『来てよかった』と思われる病院を目指し、スタッフ一丸となって日々努力しています。</p> <p>グループ内には全国の療法士が所属する療法士部会があり、研修会・勉強会の開催や、病院間の交流もさかんに行われるなど、充実した教育環境があります。</p> <p>これまでに学んだ知識や技術・経験をぜひ当院の発展に生かし、さらなるスキルアップを目指していただきたく、ご応募をお待ちしております。</p>	

基本給・調整手当・技師手当は職務経歴により加算があります



医療法人 徳洲会 高砂西部病院 リハビリテーション科

スタッフ

：専任医師 運動器（専任4名）脳血管（専任4名）呼吸器（専任4名）

リハ医 1名

理学療法士：29名

作業療法士：5名

言語聴覚士：7名

クラーク（助手）：2名

継続年数（経験年数）

理学療法士

作業療法士

言語聴覚士

23年目 1名

18年目 1名

25年目 1名

13年目 3名

14年目 1名

16年目 1名

12年目 3名

13年目 1名

13年目 1名

9年目 2名

7年目 1名

12年目 1名

8年目 1名

4年目 1名

6年目 2名

7年目 3名

1年目 1名

6年目 2名

5年目 3名

4年目 3名

3年目 3名

2年目 3名

1年目 2名

配置

：外来、入院（一般、回復期、地域包括、療養）通所、訪問

（各病棟単位でチーム結成（但し、整形は全員））

各1年査定時（12月）に希望確認

施設基準

：脳血管疾患等リハビリテーション（I）

廃用症候群リハビリテーション（I）

運動器リハビリテーション（I）

呼吸器リハビリテーション（I）

通所リハビリテーション、訪問看護（訪問リハ）、回復期病棟、地域包括病棟、療養病棟

各院内チーム

栄養サポートチーム（NST）、認知症ケアチーム、褥瘡ケア、摂食嚥下、（転倒予防）（呼吸）

実習施設

：理学（8校）作業（2校）言語（3校）

新人教育

：新人教育スケジュールに沿って実施。（別紙）（新入職1人に対してチームで指導）

勉強会

：院内：リハ科（定期月1～2回、又は随時）、委員会勉強会（月1～2回）

院外：部会WEB研修、PT協会ブロック、徳洲会関西・大阪ブロック、各協会学術大会等

地域の勉強会や治療技術や知識向上の研修会へ参加（年間5万円補助あり）

交換研修：希望があればグループ病院間で実施可能

カンファレンス・ミーティング

朝礼 (8:20-8:30)

チーム別カンファレンス (16:30~17:00)

病棟カンファレンス (月・火・金)

リハ科全体ミーティング (月末月曜日)

POS 責任者会議

チームリーダー会議

リハ科の勤務体制 (常勤)

: 8:30~17:00 (掃除や準備があるので大体 8:00 から 8:10 ぐらいに出勤が多数)

早出勤可能 (8:00~16:30): 8時出席者、言語聴覚士、室長が認めた者

残業申請可能

365 日勤務

休暇

: 月休は各月ごとに決まっており、20 日まで希望の休暇を確認にして決定。(年 110 日)

基本 5.5 連勤を最長勤務

有休も同様に 20 日までに希望提出。随時変更は可能も理由による

産休、育休、育児時短勤務も可能

忌引等の休暇は施設規定に沿って可能

新入職者の初年度の有休修得は 3 ヶ月で 3 日、6 か月で 7 日、合計 10 日

福利厚生: 各種あり

職員親睦会

: 忘年会、ビアパーティ、潮干狩り、旅行 (各自 1 回) を実施

クラブ・同好会活動

: バトミントン・バレーボール、フットサル、ゴルフ、マラソン、テニス、アウトドア、料理

リハ科主催でバトミントン・バレーボール・テニス・アウトドア (スノボー) を主催

(月 1~2 回近隣の体育館で実施)

(年数回、バーベキューや潮干狩り、ボーリング、スノボー、甲子園観戦、食事会・飲み会等を開催)

リハ科行事 (例)

4 月歓迎会 5・6 月潮干狩り 7・8 月バーベキュー 9-11 月甲子園・USJ・さつまいも掘り等

12 月忘年会 12-3 月スノボー 年間通して有志で遊んでいます。

リハ科目標

: 仕事はしっかりして、遊ぶときもしっかり遊ぶ。POS が隔たりなく意見が言え、スタッフ皆で支え合い、患者・スタッフともにしんどい事、痛いことも忘れるぐらい、『楽しく楽に』を目標にリハビリスタッフ全員で頑張っています。まずは見学に来てください。

リハビリテーション科

Facebook



Instagram



理学療法部門

今年度より転倒予防および再発予防に力を置き、普段の生活の中の立つ・座る姿勢から見直すことを心がけて取り組んでいます。今後は病院より退院した患者様の自宅での状態確認や問題点解決のため、訪問リハビリの拡大に加えて、通所リハビリや外来リハビリにて継続的なリハビリを提供できる体制作りをしています。

入院（急性期から維持期まで対応） 外来（慢性疾患・労災事故患者を中心に退院後のフォローも実施）

運動器：大腿骨頸部骨折、腰椎圧迫骨折、橈骨遠位端骨折、脛骨・骨盤・膝蓋骨・踵骨骨折、腰部の脊柱管狭窄症、椎間板ヘルニア等の変性疾患、変形性膝・股関節症、変形性肩や腱板損傷等の肩関節周囲炎、変形疾患等によるバランス能力の低下による運動器不安定症（ロコモ）、仕事上の事故の手指骨折や車事故等による頸部・腰部捻挫

脳血管疾患等：脳梗塞や脳出血（時期的には回復期）

廃用症候群：内科・外科疾患による安静臥床等により運動量低下

呼吸器：肺炎等の呼吸管理や排痰や人工呼吸器装着や離脱時の呼吸管理等

訪問・通所：退院後のフォローや予防・維持、活動量を増やす目的にて介入している。

作業療法部門

みなさん『園芸療法』という言葉を知っていますか？

園芸療法とは、植物を育てることで、身体・精神・社会的に良い効果をもたらし、損なわれた機能を回復することを目的として行われています。当院も今年から屋上で園芸療法を始めました。入院生活が長くなると刺激が少なくなりますが、花や緑を見たり、外の風を感じたり、花の匂いをかぐなどで五感が刺激され、患者様の様々な変化が見られるようになりました。これからも、色々な方向から、患者様の心身機能向上を目指していきたいようにしていきたいです。

入院（急性期から維持期まで） 外来（慢性疾患・労災事故を中心に退院後のフォロー）

運動器：上腕骨骨折、橈骨遠位端骨折術後、大腿骨頸部骨折、肩関節周囲炎、橈骨遠位端骨折、手指骨折

脳血管疾患等：他院から転院の脳梗塞、脳出血（時期的には回復期）

廃用症候群：内科・外科疾患による安静臥床等により運動量低下。

車椅子座位におけるポジショニング等が必要な人に介入。また、認知、精神疾患に関しても介入

呼吸器：肺炎等の呼吸管理や排痰や人工呼吸器装着や離脱時の呼吸管理等

言語聴覚療法部門

私達、言語聴覚士は臼井先生のもと、コミュニケーション能力だけでなく、“食べる力（摂食・嚥下機能）”のリハビリテーションに積極的に取り組んでいます。“食べる力”は加齢の影響を受けやすいので、高齢所に多い誤嚥性肺炎の予防にも努めています。また、通所リハや訪問リハ、外来リハなど自宅で生活されている方にも言語訓練や嚥下訓練を行っています。入院から在宅まで、安全な生活を送ることはもちろんのこと、QOLの観点からも長く会話や食事を楽しめるように努めています。吃音や発達障害などの小児にも行っています。

入院（急性期から維持期まで対応） 外来（成人の慢性疾患、小児）

脳血管疾患等：他院からの紹介による転院の脳梗塞や脳出血（時期的には回復期）

失語症や注意機能障害などの高次脳機能障害、運動性構音障害

小児：吃音、自閉症や広汎性発達障害の言語障害、機能的構音障害

廃用症候群：安静臥床等による認知機能や摂食・嚥下機能の低下からの廃用症候群（内科・外科疾患）

呼吸器：肺炎等の呼吸管理や排痰や人工呼吸器装着や離脱時の呼吸管理等

摂食・嚥下：軽度～重度の摂食・嚥下機能障害

訪問・通所：脳血管、摂食・嚥下の退院後のフォローや予防・維持、コミュニケーション能力の向上

担当者	リハ科内勉強会 (実技)			リハ科内勉強会 (知識)		
1						
2	回復期	4月	オリエンテーション	回復期	4月	オリエンテーション
3	松葉杖	4月	オリエンテーション			
4	PPE	4月		感染	4月	オリエンテーション
5	急変	4月	オリエンテーション	急変	4月	オリエンテーション
6						
7	呼吸	7月		呼吸	7月	
8				通所 腎臓	5月 7月	
9	関節運動	6月		訪問・介護	5月	
10	脱臼禁忌の動作指導	5月		脱臼禁忌の動作指導	5月	
11	松葉杖	4月	オリエンテーション	地域包括	4月	オリエンテーション
12	物療 バイタル	4月	オリエンテーション			
13	物療 バイタル	4月	オリエンテーション			
14						
15	呼吸	7月		循環器	6月	
16	酸素ポンペ	5月		骨粗鬆症	6月	
17	ROM・MMT検査 (下肢・頸部・体幹)	4月	オリエンテーション	整形疾患	4月	
18	感覚・反射検査 ブルンストローム	5月		ブルンストローム	5月	
19	ROM・MMT検査 (下肢・頸部・体幹)	4月	オリエンテーション	脳血管障害	4月	
20	ポジショニング	5月		ポジショニング	5月	
21	関節運動	6月		リスク 関節運動	4月 6月	オリエンテーション
22	ポジショニング	5月		ポジショニング	5月	
23	脱臼禁忌の動作指導	5月		術後治療過程(生理学的)	4月or5月	生理学的は一緒に
24	立位～歩行	5月		FIM	4月	
25	起居・移乗	4月	オリエンテーション	炎症・疼痛・浮腫(生理学的) 廃用回復経過(生理学的)	4月or5月	生理学的は一緒に
26	バイタル	4月	オリエンテーション	筋力低下(生理学的) 術後治療過程(生理学的)	4月or5月	生理学的は一緒に
27	物療	4月	オリエンテーション	廃用回復経過(生理学的) 筋力低下(生理学的)	4月or5月	生理学的は一緒に
28	起居・移乗	4月	オリエンテーション			
29	起居・移乗	4月	オリエンテーション			
30	HDS-R MMSE	4月		認知症	5月	
31	シーティング	6月		シーティング	6月	
32	回復期	4月	オリエンテーション	回復期	4月	オリエンテーション
33	ROM・MMT等検査 (上肢・頸部・体幹)	4月	オリエンテーション	FIM	4月	
34	摂食・嚥下障害とは？	6月		摂食・嚥下障害とは？	6月	
35	食事形態種類と介助、注意 点	5月		食事形態種類と介助、注意 点	5月	
36	リハ栄養	7月		リハ栄養	7月	
37	成人・小児コミュニケーション 障害と小児外来の流れ	5月		成人・小児コミュニケーション障 害と小児外来の流れ	5月	
38	経管経腸栄養患者への対応 (リスク管理)	5月		経管経腸栄養患者への対応 (リスク管理)	5月	
39	高次脳機能検査	7月		高次脳機能検査	7月	
40	外来対応	4月	オリエンテーション	接遇・法律	4月	オリエンテーション
放射線科				未定	未定	
検査科				未定	未定	

リハビリテーション科 新人教育 2023年度 年間スケジュール

理学療法士	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
全体業務	新人教育研修-リハビリ見学 リハビリ業務の流れ 電子カルテ(オーダーリング・カルテ記録・計画書・カンファレンス) リスク管理・医療安全・法律 検査・測定・トランスファー 物理療法-授業技	症例発表(初期) 症例発表(最終)	土曜出勤 症例発表②(初期)	日曜出勤 (月1回程度) 症例発表②(最終)	新人発表症例担当		新人発表(シジュ)		新人発表(スライド)			
症例目標	入院 リスクの低い症例を指導者の監督下で情報収集や評価、治療立案、訓練補助ができる 外来 指導者の助言の下、授業技指導や物理療法の使用が適切に可能	リスクの低い症例を指導者の助言下で情報収集や評価、治療立案ができ、監視下(写室内)で訓練ができる。 指導者の監視下で授業技指導が可能、適切に物理療法が可能	リスクの低い症例を単独で情報収集や評価、治療立案ができ、監視下で訓練ができる。 単独で授業技指導、物理療法が可能	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
症例	入院 リスクの低い入院症例(合併症、社会的背景等考慮)を指導者とともに担当 外来 授業技指導-物理療法患者	リスクの低い入院症例(合併症、社会的背景等考慮)を他のセラピストより引き継ぎまたは兼務で担当 授業技指導-物理療法患者	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
目標達成数	1名(担当症例)	2~3名	4~5名	5~6名	6~7名	↓	8名以上	↓	↓	↓	↓	↓
目標単位数	3単位 (新人は算定せず)	6~9単位程度	10~12単位程度	12~15単位	18単位以上	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓

令和5年度 院内リハビリ勉強会 日程

	内容
4月 17日	移乗動作(麻痺側、受傷患側配慮)
5月 15日	床上動作(ベッド上移動、寝返り、起き上がり)
6月 19日	ポジショニング、クッションの使い方 (褥瘡予防)
7月 24日	車椅子のシーティング (クッション、フットレスト調整等)
8月 21日	食事の際のポジショニング (G-upでの食事等)
9月 25日	車の乗りこみ、移乗介助
10月 16日	食事介助(ベッド上、離床後)
11月 20日	FIM①
12月 18日	FIM②
1月 15日	床からの立ち上がり、移乗介助
2月 19日	言語障害(小児・成人)
3月 18日	高次脳機能障害

リハビリ勉強会は、基本的に毎月第3月曜日 17:15~18:00に実施。
7月、9月に関しては、第3週が祝日のため第4週に実施。